

## 防 除 情 報

長崎県病害虫防除所長

令和3年度病害虫発生予察防除情報第24号

## たまねぎ ネギアザミウマの防除対策について

県内の早生たまねぎにおいて、ネギアザミウマの寄生が平年より多く見られます。アザミウマ類は多発してからの防除は困難であり、気温が高くなると急激に発生が多くなります。また、多発して激しく吸汁されると葉全体が白化し、球重の低下や病害の発生を助長する恐れがあるため、アザミウマ類の防除指導をお願いします。

## 記

## 1. 発生状況等

- (1) 2月前期の巡回調査（16筆）の結果、寄生株率は33.0%（平年 10.1%）、発生圃場率は81.3%（平年 47.2%）と平年より高く（図1、2）、一部多発生圃場が見られた。
- (2) 2月3半旬の県予察圃（無防除）調査の結果、寄生株率は早生で62.0%（前年 14.0%）、晩生では34.0%（前年 36.0%）と高く、増加傾向である。

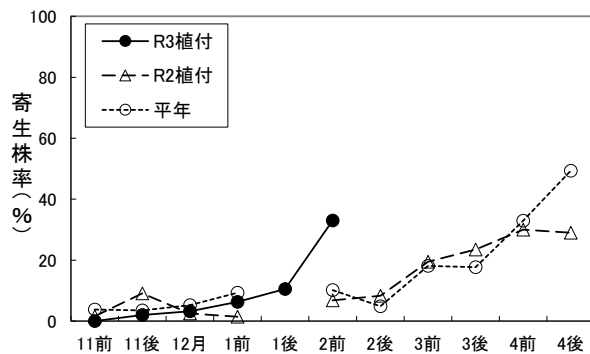


図1 アザミウマ類 寄生株率の推移

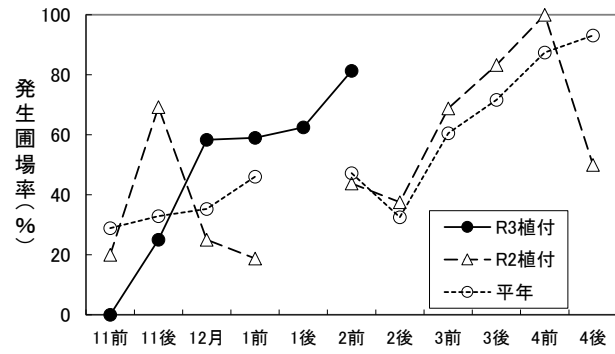


図2 アザミウマ類 発生圃場率の推移

## 2. 防除対策

- (1) 圃場内および周辺の雑草はアザミウマ類の生息場所や増殖源となるので除草に努める。
- (2) 本虫は非常に小さく、葉身基部に潜んでいるため見つけにくく、薬剤もかかりにくいいため、薬剤散布にあたっては心葉にしっかりと丁寧に散布する。
- (3) 薬剤抵抗性発達防止のため、同一系統（令和3年長崎県病害虫防除基準P266～267「作用機構による分類（IRAC）」参照）の薬剤を連用しない。

○長崎県病害虫防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。

「長崎県農林技術開発センター 環境研究部門 病害虫発生予察室

（長崎県病害虫防除所）ホームページ」アドレス：<http://www.jpnp.ne.jp/nagasaki/>

○この情報に関するお問い合わせ

長崎県農林技術開発センター 環境研究部門 病害虫発生予察室（長崎県病害虫防除所）

T E L : 0957-26-0027

